

# 三方よし

藤枝市立藤枝中央小学校



ご理解とご協力をお願いします

校長 新村和彦

10月1日に緊急事態宣言が全国一斉に解除されました。旅行等での外出、スポーツ観戦やイベント等の入場制限の緩和、飲食業等においての酒類の提供が解禁となり、少しずつですが宣言前の生活に戻りつつあるのかなという思いでいます。

思い起こせば、8月20日から、静岡県にも緊急事態宣言が発出され、延長期間も含めて、実に42日間も我慢を強いられることになりました。（※緊急事態宣言中でなくても、コロナ禍で我慢している人は、今も含めてたくさんいますが・・・）静岡県においても1日のコロナ感染者が677人の過去最高を記録し、藤枝市においても過去最高の40人を記録したことがありました。

学校では、夏休みが8月いっぱいまで延長される中、「リモート授業」の準備を進めたり、学校・学年行事の中止、延期、規模の縮小や変更を検討したり、音楽や体育、家庭科など感染リスクが高い教科の予防対策を確認、共通理解したりと、感染リスクに対して危機感を持って対応してきたところです。一山越えたとはいえ、引き続き緊張感をもって、子どもたちが確かな学びを積み重ねる教育活動を進めてまいります。

以下は、新型コロナウイルス感染症に対する行事の基本的な考え方と、12月末までの主な学校・学年行事の対応です。

## 学校行事の基本的な考え方

- ：【感染対策は、従来以上に意識して実施する。】
- ：【学校への人流を抑制するために、無観客で実施する。】
- ：【子どもが楽しみにしている学校行事は中止ではなく、どうすれば実施できるのかを考える。】

- ①校内音楽会（延期）9月17日（金）→12月17日（金）  
 ※緊急事態宣言中は、学級での歌唱及び音楽の授業中止（音楽部検討要件）  
 ※学年団にするか1学年ずつの発表にするかは、12月の感染状況による。  
 無観客 オンデマンド配信は決定事項  
 ※12月18日（土）学校公開日中止 ※12月20日（月）通常授業

- ②運動会（前倒し）10月23日（土）→10月22日（金）  
 ※午前中開催 無観客 オンデマンド配信は決定事項

- ③5年生自然教室・・・コロナ対応を徹底し、予定どおり実施

- ④6年生修学旅行・・・コロナ対応を徹底し、予定どおり実施  
 ※1「ふじのくにシステム」に基づく警戒レベルが4以下の場合  
 訪問を予定している都道府県が、修学旅行実施期間中の「ふじのくにシステム」の「県境を跨ぐ不要不急の移動制限」において、「回避」及び「特に慎重に行動」に指定されている場合は当該都道府県を訪問先としない。  
 ※2「ふじのくにシステム」に基づく警戒レベルが5以上の場合  
 (1) 県境を跨ぐ修学旅行は中止又は延期とする。  
 (2) 訪問先が県内の場合、日帰り、泊を伴うものも含め、感染予防対策を徹底した上で実施可能とする。



現在、静岡県内の感染者数は1桁の日があり、藤枝市内においても感染者数が0人の日が増え、減少傾向が見られます。そのような状況の中で、運動会や音楽会に参観者を入れてもいいのではないかと考える方もいらっしゃるかと思います。

しかし、感染者数が減ってきたとしても、従来どおり感染対策は意識しなければなりません。万が一、行事の直前で感染者が1人でも出た場合、学校行事が延期、もしくは中止になってしまう可能性があります。学校側としては、大きな行事が無事にできるようにするためには、感染症対策は不可欠です。そのため、とりあえず年内は、学校への人流は必要最低限に押さえたいと考えています。（※運動会・音楽会が参観できない分は、オンデマンド配信で、子どもたちの活躍の様子をご覧ください。）

ご迷惑をおかけしますが、保護者の皆様の、ご理解とご協力をお願いいたします。